

少女の育成

4月 シニア・レンジャー研修会
きららデイキャンプ
6月 きらら一泊キャンプ
7月 ギャザリング埼玉県大会
8月 国際キャンプ2015
11月 All Together Now2015
(県外派遣)
8月 全国シニア・レンジャーキャンプ
9月 ギャザリング北関東大会
3月 レンジャートレーニング

組織拡充

7月 合同研修会
9月 団委員長研修会
3月 地区会議
地区のつどい 3地区

2015年度主な事業

東日本大震災支援事業

3月 音のごちそうコンサート

広報活動

4月 広報説明会
9月・3月発行 さくらそう
No.78,79
2月発行 つどい No.30
ホームページ更新

指導者の育成

6月 講習C(野外)
9月 講習A(基礎)
10月 講習B(部門)
10月 指導者講習会
2月・3月 講習A(基礎)
3月 講習B(部門)
その他研修会7回

地区活動

5月 ガールスカウトの日2015 全地区
8月 国際交流 全地区
地区の研修会 各地

他団体との連携

青少年育成埼玉県民会議
彩の国コミュニティ協議会
埼玉県青少年団体連絡協議会
さいたま緑のトラスト協会
ボーイスカウト埼玉県連盟
(財)日本ユニセフ協会埼玉県支部
(社福)埼玉県共同募金会

ガールスカウト 埼玉県連盟

さくらそう No.79



賛助会員名

ご支援いただきありがとうございます

(団体) (株)ベルーナ 大関歯科医院 スクール英和
西岡公認会計士事務所 埼玉スバル自動車(株)
(株)デマンドアンドコミュニケーションズ
B-line 浦和 毎日興業(株)
ガールスカウトクラブ燦
2団 3団 5団 6団 7団 11団 24団
26団 38団 50団 55団
58団 63団 67団
(個人会員)
青木麻弓 青木朋子 青山君子 阿部真一郎 雨宮容子
内田千佳 内山美枝 江森正幸 大江裕子 大澤 文
大高和子 川原瑛子 北美砂紀 北村夏生子 倉持ユリナ
小池俊彦 小林由美 齋藤恭子 齋藤志ほ 佐久間恵里
佐藤啓子 澤田 史 塩川 愛 篠原未乙 芝崎由紀江
渋谷和子 島田保子 鈴木清美 関泰子 千葉みゆき
土屋治美 徳淵綾子 直井弘美 中根彰子 中道優菜
西内達也 萩原美奈子 萩原美和子 平田美和
古江浩子 星野美江 松崎良一 三野裕子 三輪恒子
宮前織枝 最上祐次 矢島 修 山崎恵美子 山田麗子
(協力企業) 川越 玉力製菓 草加 いけだ屋
3月7日現在[敬称略]

グッズの紹介



バンド付きペンケース
&手帳を県連デザイナー
によるロゴ入で作り
ました。
カラーは3色。
ペンケース 350円
ノート付き 500円
これからのグッズ展開
をご期待ください。



11月15日(日)第1回さいたま国際マラソンに
給水ボランティアとして参加しました。

さくらそう No.79

発行/一般社団法人ガールスカウト埼玉県連盟

企画・編集/社会との関係委員会

2016年3月発行 43ヶ団 1,400人

〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和 5-6-5

浦和合同庁舎別館内

TEL 048-824-6879 FAX 048-825-6886

E-mail: info@girlscouts-saitama.or.jp

HP: http://www.girlscouts.saitama.or.jp/



発表後の緊張がほぐれたところで



衣装にも工夫して発表しました

埼玉県連盟では、英語に親しみ国際的な感覚を養うことを目的に、英語暗誦と英語劇にチャレンジ。
テンダーフットからレンジャーまで、すべてのスカウトが参加できます。
今年の暗誦文は、夏の国際キャンプに参加したイギリスのリーダーから贈られたスコットランドの絵本
“Katie Morag and the Two Grandmothers” (ケイティと二人のおばあちゃん)
英語劇は“The Tortoise and the Hare” (うさぎとかめ)
写真(上)は発表前のジュニアスカウト。緊張の中にも仲間との発表にワクワクしています。

All Together Now 2015 テーマ Challenge! ～きみの力で世界をひろげよう～



審査員のWOOD先生と英語でお話し

缶バッジイラストを書いて、
世界を救おう！ 応募数 76点
WFP（国連世界食糧機構）へ
4,000円寄付しました



「団委員長会議 報告—ガール スカウトで培 われる力の再 確認」



今年度の団委員長会議は、12月12日(土)午後、埼玉県男女共同参画推進センター視聴覚セミナーにて開催されました。参加者は各団団委員長、リーダーなど含め約60名でした。団活性化のために、日本連盟の最近の流れをお話していただきたく、日本連盟の竹山早穂理事に講師をお願いし、お忙しい中、和歌山から埼玉までお越しいただきました。

初めに、日本連盟の活動基本方針と2020年のビジョン、社会課題と主要プロジェクトについて説明され、これらの目指すねらいや目的の根っこは同じであることを強調されていました。ガールスカウト運動は少女に「役立つ」女性になってもらうこと。「役立つ」とは、自分の持っている「ちから」の中から、その場にに応じて「私のこのちからを使って」と差し出せること。「役立つ」ことができれば、「自信」がつきます。こんなこともできるようになりたいと「やる気」が出てきます。ガールスカウトは「役立つちから」を身につける場です。この小さな役立ちが、街をきれいにし、安全で楽しい地域、国、世界へと広がる。そしてそれは単なる「体験活動」ではなく、世界を変えていける。与えられるばかりの体験はスカウトにとって重要ではありません。「体験学習」とは直接体験をすることばかりではなく、その体験の過程とその体験が次にどうつながっていくかが重要です。本人たちが「どうして失敗したか」を考え、「どうすればよかったか」「次はどうか」と考え行動に移すことが大切だと指導者が認識していることが必要ですというお話しに、団委員長たちも真剣に耳を傾けていました。竹山理事は常に笑顔で、団での実際の体験談など交えたお話しは、参加者全員が理解しやすく、充実した団委員長会議となりました。

連盟長 棚橋京子

Repas des tons 音のごちそう Special♪ 春のフルートデュオコンサート

3月5日(土) 19:00~21:00

川口リリア音楽ホール



川口リリア音楽ホールにて ルパ デ トーンによるフルコース仕立ての音楽会が行なわれました。クラシックからオペラ、ジャズ、など様々な曲が演奏されギターとのセッション、パイプオルガンの演奏にも感動。

- ・早春のひと時、「音のごちそう」を美味しく頂きました。特にメインディッシュのお魚とお肉はすばらしかったです。ごちそうさまでした。
- ・初めてパイプオルガンを聞きました。パイプオルガンと言ったらこの曲はよく聞く曲だー。フルート、息が長いですねーすごい、低い音もきれいでうっとり、一年に一回は聞けるフルートの音は幸せです。
- ・久しぶりに生の演奏を聴く機会を頂きありがとうございました。心から音楽に酔っていました。よい企画を立てて頂きガールスカウトの方たちに感謝いたします。
- ・アルトフルートの音色は真綿に包まれたような優しい気持ちになりました。非日常的な空間を十分に楽しめました。
- ・名曲を生演奏で聞けてゆったりで元気になりました。こんなときこんな音楽名曲など気分に合わせて毎日の生活を楽しめたらいいと思いました。
- ・初めてパイプオルガンの生音を聞きましたが、迫力があって本当に素晴らしかったです。ホールの形が普通とはちがうので楽器の響きが違って聞こえて面白かったです。ギターとのコラボ、ジャジーなフルートも良かったです！カッコイイ♪

ー参加者アンケートより抜粋ー



チケットに含まれた東日本大震災復興支援金(チケット売上枚数分)と当日募金していただいた分を含めて日本連盟を通して被災した子どもたちの心のケア、物資提供、学資支援活動に寄付しました。



すべての子どもの安全と安心のために

5月に開催された日本連盟第87回定時総会において「子どもの保護と安全に関する行動規範」が制定されました。世界規模の団体は、世界基準で作られています。この「行動規範」の普及版として2015年10月以降に成人会員全員に配布されたのがガイドラインです。ガールスカウトの大人は、少女にとって、より幸せな社会と未来の実現を目指し、すべての子どもの安全と安心が保たれるよう、見守り、行動しましょう。

